

# クロスロード

NPO法人コミュニティ日高 人と地域を元気にするコミュニケーション広報誌

VOL.  
**40**  
2020年11月

町に住んでる素敵な人

文化振興事業

日高文化協会

日高町体育協会



# 町に住んでる 素敵な人

イタリアンレストラン  
Taverna SAKUHATA  
タベルナ サクハタ

ADACHI KOUJI  
足立幸二 さん



1963年 城崎町生まれ  
1975年 神戸ドンナロイヤ  
2003年 西村屋ホテル招月庭  
2014年 タベルナサクハタ開店  
趣味/機動戦士ガンダム・音楽

ADACHI IKUKO  
足立郁子 さん



1965年 八鹿町生まれ  
2009年 介護福祉士 取得  
趣味/音楽・身近な人のものまね・温泉

ADACHI ZAKU  
足立ザク ちゃん



2014年 徳島県生まれ(秋田)  
生後3ヵ月で足立家仲間入り  
サクハタ営業部長として活躍  
趣味/雪遊び・とーちゃんのうまうまめし

「日高病院の向かいにある店で、音楽を演ってるらしいよ」という噂を耳にした。以前は「萬代」という仕出し屋があった場所に、イタリアンレストラン「タベルナサクハタ」がオープンしたのは2014年6月とのこと。オーナーシェフは、足立幸二さん。介護福祉の仕事しながら店を助ける奥様の郁子さん、そして営業部長の肩書を持つ愛犬ザクとともに、お店は7年目を迎えている。

「タベルナサクハタ」とは。

店名の「タベルナ」は、イタリア語で「小さな食堂」という意味。「サクハタ」は、足立さんの曾祖父が明治〜大正時代にかけて城崎で経営していた小料理屋の名前「作畑」を受け継いだもの。ご先祖は「神崎郡作畑」から、城崎に移って来られたという。両親はともに教職員だったが、足立さんが子供の頃、父親が家でよく料理をしていたそう。

「魚を釣っても自分でちゃんと料理までしないといかん」という父の影響もあり、料理に興味をもつようになる。

調理師学校卒業後、本格イタリアンで知られる神戸の「ドンナロイヤ」で腕を磨いた。その後、複数の店で経験を積む。城崎に帰ってからは、ホテルで和食を13年間経験した。

そして今から8年前、いよいよ念願の「自分の店をもつ」ことを決意する。

「はじめは城崎にも近い、豊岡市内で考えたんですが…。店舗探しをしているとき、日高町の仕出し屋だった建物が解体される話を聞いた。

「場所と物件をみて、日高町もいいかなと思いました」。まず日高町には本格的なイタリアンレストランがなかったこと。病院の前にあること。店舗の広さや、駐車スペースの広さなどが決め手となり、土地と建物を購入した。店内の改装には、郁子さんのアドバイスが大きく取り入れられた。

「床とトイレは良くしよう。ベビーカーや身体障碍者の車椅子のことを考えました」。完成した店内は、広々としており移動もしやすい。そんなバリアフリーな空間の中に、萬代から引き継いだテーブルや棚がうまく用いられている。

こうして「タベルナサクハタ」が生まれた。昔、城崎にあった小料理屋「作畑」が、およそ100年を超え、

「SAKUHATA」となって日高町で復活したといえるかもしれない。



## 開店した頃。

足立さんご夫妻は、ともに但馬の出身ではあるが、それでも日高町に店を出した当初は、なかなか地域に溶け込めなかつたという。仕出し屋だった場所ということもあり、お客からは「井ないんか」「蕎麦ないんか」といわれる日が続いた。郁子さんはそんなある時、言われたひと言が忘れられない。

「その方は、わしはスパゲティが好きなんだけど、歯がないから柔らかくしてくれんか、といわれました」。ところが「本格パスタ」をポリシーとする料理人の足立さんとしては、すぐに「はい」と言うわけにもいかない。しかしその時、足立さんは特別に「柔らかなスパゲティ」を作ってお出したそう。

「その方は『優しい味やな』とおっしゃってくださって。そのひと言がずっと心に残っています」。

## 食事と音楽。楽しい店に。

10月11日㊤、音楽イベント「アコースティック・トレイン」が行われた。列車（トレイン）とトレーニングを意味するこのイベントは、一般ミュージシャンが練習できる場として、ふた月に一度のペースで続けている。

音楽については郁子さんも詳しく、話題がジャズからゴスペルへと、どんどん広がっていく。店にあるピアノは、弾かなくなった知人から「置いて」といわれたもの。素敵な飾りにもなっているが、今はみんなに弾かれている幸せなピアノだ。興味ある人は、ぜひサクハタで弾いてみてほしい。

この日は、4つのバンドが参加。昭和歌謡、フォークソングなど、懐かしい曲がたくさん披露され、美味しい料理と音楽を愉しむ人たちが店内は緩やかな空気に包まれていた。

今回は12月27日㊤に予定されている。

## 今。これから。

今年、思いもしない新型コロナウィルスによって、サクハタも大きな影響を受けている。

「最近になって、ようやく流れが変わってきました。ポロリポロリとお客さんが戻ってきてくれていきます」。安心して食事ができるよう、テーブル数も減らし、さらに広い空間になっている。

「これまでも常連のお客さまから励まされ、助けられました。そういう方のためにも続けることが大事なのかなと思います」。

これまであまり宣伝をしてこなかったこともあり、町の人にはまだまだ知られていないようだ。

「優しい味」の本格イタリアン、楽しい音楽、バリアフリーな店内、店の外には秋田犬の営業部長ザク。シチリアのデザート「カッサータ」も特筆ものの。

そろそろクリスマスや忘年会、新年会を予定する頃。自粛で詰まった息を吐き出すにはびつたりのお店。ぜひ、イタリアン食堂サクハタを訪れてみてください。

- ・ランチ11時30分～14時30分
- ・夕食 18時～21時（要予約）
- ・定休日 毎週水曜日
- ・電話 0796(20)4365

（文・写真／松岡 徹）



新温泉町のウクレレサークルが参加  
サクハタのピアノは大活躍

ビールに生ハムは大人のメニュー  
ピザとパスタはどんな人にも大人気



## 会員数・事業収益（売上）・施設利用料（売上）は

### 人気のバロメーター

経常収益のメインは、会員会費・事業収益及び管理費のうちの日高文化体育館と植村直己記念スポーツ公園の利用料で地域密着・地域貢献やコミュニティ日高の存続価値と思料する。管理費(市)は、利用料以外はランニングコストに充当と考える。

以下、財務諸表等に基づく課題を掲げます。(各指標は各総会資料から引用)

#### 【経常収益】

(経常収益推移)

(単位:千円)

事業年度	10期 (H29/4/1~30/3/31)	11期 (H30/4/1~31/3/31)	12期 (H31/4/1~R2/3/31)
会員会費	365	386	416
事業収益	3,566	3,711	2,979
管理費(市)	27,801	28,389	28,695
その他	918	1,031	983
合計	32,650	33,517	33,073

#### 1. 会員数

(会員数推移)

(単位:人)

事業年度	10期 (H29/4/1~30/3/31)	11期 (H30/4/1~31/3/31)	12期 (H31/4/1~R2/3/31)
個人正会員	36	44	43
団体正会員	10	9	9
合計	46	53	52
個人賛助会員	86	91	96
団体賛助会員	12	14	15
合計	98	105	111

#### ○会員の増強

- ・会員の特典を付加 例えばチケット券の100円割引等 利用料の会員団体の割引等
- ・会員の自動継続化と会費の自動引落
- ・会員数の妥当性を検討する。日高町の総人口・世帯数の？% 会員増強月間等の計画
- ・既会員や日高地域の市民団体への役員等への積極的なアプローチで紹介を受ける。

次頁へ

- ・賛助会員から正会員へ移行して頂き、総会出席など積極的な関与をお願いする。  
会員の思いやニーズをアンケート調査や訪問活動で行う。

## 2. 事業収益

(事業収益推移)

(単位:千円)

事業年度	10期 (H29/4/1~30/3/31)	11期 (H30/4/1~31/3/31)	12期 (H31/4/1~R2/3/31)
日高地域の文化振興事業	2,420	2,555	1,893
日高地域のスポーツ振興事業	0	0	0
日高地域の市民団体活性化事業	1,146	1,156	1,086
合計	3,566	3,711	2,979

主力事業活動であるが、全体収益の10%程度で推移している。文化・スポーツ振興をビジョンでは如何なものか

### ○文化振興事業

- ・地域・団体のニーズは何か？ アンケート等の実施 地域住民目線
- ・公演・催し等の住民向けのターゲットを明確にし、集客戦略・戦術を構築展開  
例えば 学校関係 保護者やその祖父母への広報
- ・ひぼこホールの閉館から出石・但東方面も目線に含める展開を行う。そして、平田オリザ氏とのアライアンス(連携)を図る。
- ・インターネット活用によるPR強化 現行のホームページではインパクトが弱い

### ○日高地域のスポーツ振興事業

- ・施設の利用提供に注力のみ何え、定款の目的を踏まえて原点に戻りどのような事業を行うか方向性等の検討・協議をすべき

### ○市民団体活性化事業

- ・現行は事務局の受託がメインと推察する。各団体が何を求めているかを把握してできる支援活動を行う。

## 3. 管理費(市)の内文化体育館・植村直己記念スポーツ公園利用料

(利用料推移)

(単位:千円)

事業年度	10期 (H29/4/1~30/3/31)	11期 (H30/4/1~31/3/31)	12期 (H31/4/1~R2/3/31)
日高文化体育館	1,614	2,464	2,377
植村直己記念スポーツ公園	1,549	1,459	1,374
合計	3,163	3,923	3,751

改修のため11月末より4ヵ月間使用不可

次頁へ

改修のため11月末より4ヵ月間使用不可

(日高文化体育館稼働率推移)

事業年度	10期 (H29/4/1~30/3/31)	11期 (H30/4/1~31/3/31)	12期 (H31/4/1~R2/3/31)
大ホール	47.6%	35.2%	34.9%
ステージ	17.6%	18.2%	20.9%
小ホール	6.8%	10.3%	10.5%
ミーティングルーム	14.1%	13.0%	11.1%
会議室	21.8%	29.2%	23.4%

(植村直己記念スポーツ公園推移)

事業年度	10期 (H29/4/1~30/3/31)	11期 (H30/4/1~31/3/31)	12期 (H31/4/1~R2/3/31)
野球場稼働率	34.7%	25.5%	21.8%
野球場利用料	834千円	761千円	612千円
多目的グラウンド利用料	407千円	400千円	447千円
テニスコート利用料	308千円	298千円	314千円
合計	1,549千円	1,459千円	1,373千円

○共通

- ・季節変動の振れが大きいのはやむを得ないと思うのでなく、利用率の高いときは更に高める方策、利用率の低いときこそ想像を巡らして活路を摸索する。
- ・ホームページを充実してPR効果を高める、予約状況の告知、申込をインターネットで受付可能とする。
- ・施設利用が見込める先へ春と夏にDMの発送
- ・SWOT分析(S-強み W-弱み O-機会 T-脅威)、近隣施設との比較を行い、強みを生ずる戦略・戦術、他の施設との優位性を把握してPR、利用者が不便を感じる点を把握して改善可能なものに着手する。

○植村直己記念スポーツ公園

- ・野球場の土・日曜日と平日の利用料金に差を設定する。
- ・多目的グラウンドの利用推進のため、サッカー・グラウンドゴルフ団体へPR活動
- ・豊岡市のテニスの団体へPR

会員数、事業収益(売上)、施設利用料(売上)は人気のバロメーターであり、経常収益に対する構成比を年次高めて、さらなる独自性のある事業のスパイラルの構築を行う。

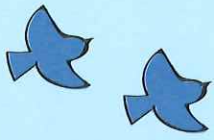
今年度は、コロナウィルスの感染拡大が収まらない状況から経常収益の激減が推測され厳し

次頁へ

い財務状態を強いられる。コロナ禍から社会・生活様式も変わりつつあり、事業活動を見直し、どのような事業展開を図るべきかの考察が肝要と考える。

現状を十分に分析し、会員や関係団体の意見も求め、いままでの事業活動にプラスワン、プラスツーを加えて計画をスピード感持って実践して頂きたい。

【続編Ⅱは、赤字脱却のための経常費用】について、経常費用については、総会資料から詳細は把握できないため私の思いつくままの寄稿とします。



## 2020年度文化振興事業

2021年  
3月予定

### ☆第8回 学校訪問コンサート

- ・場 所／日高東中学校
- ・演奏者／パーカッションパフォーマンス「Leverage レバレッジ」



2021年  
3月21日(日)

### ☆第10回 ひだか市民吹奏楽のつどい

- ・場 所／日高文化体育館 ・ 入場料／無料
  - 〔一昨年度出演団体〕日高小学校金管バンドクラブ
  - ・日高東中学校 ・ 日高西中学校 ・ 日高高等学校 ・ 日高町吹奏楽団
- ※大阪音楽大学名誉教授の北野徹先生の指導を受けています。



## 日高町体育協会

### ☆第48回 神鍋高原市民スキー大会

- ・日 程／2021年2月7日(日)
  - ・場 所／神鍋高原スキー場(万場スキー場)
- 昨年度は、暖冬で雪不足となり開催中止となりました。今年度はソーシャルディスタンスを守りながら、開催できることを期待します。



#### 編集後記

今回は、地域在住の人にスポットを当てる内容と、コミュニティ日高の運営に関する提案内容(寄稿)とを分けた構成になりました。コロナ禍の中、少しでも地域が元気になれるお手伝いできればと思います。これからもよろしくお願いいたします。

(クロスロード編集部)

## 日高文化協会

### ☆交流研修会

- ・日 程／今期実施予定
- ・場 所／検討中



バスによる交流研修会は、コロナの終息が見えない状況で日程を組めない状態が続いていますが、今期中には実施する予定です。会員の皆さま、今しばらくお待ちください。

### ☆共同募金報告

11月7日(土)～8日(日)に開催しました第42回協会展に入場された多くの方より、ご寄付(2,669円)をいただきました。ありがとうございます。



NPO法人コミュニティ日高

〒669-5305  
兵庫県豊岡市日高町祢布954-6  
TEL/FAX 0796-42-2505  
<http://www.comhidaka.or.jp/>

管理施設 日高文化体育館  
植村直己記念スポーツ公園  
〒669-5363  
兵庫県豊岡市日高町野829  
TEL/FAX 0796-44-0440

(表紙写真/足立郁子さんと愛犬ザク)